

市 長室が家具のショールームに 地場産品を発信する場として開放



市役所市長室に、飛驒木工連合会4社の応接セットが運び込まれ、12月27日から飛驒の家具のショールームとして生まれ変わりました。

これは、市長室を訪れる方に飛驒ブランドの目玉でもある飛驒の家具をPRするために始めたもので、今後は庁舎内ラウンジなどを開放して、市民のみなさんの作品発表や地場産品の設置にも取り組む予定です。

勇 壮な消防出初式 厳寒の中でも士気の高まり



市消防団の出初式が、1月5日に市内10カ所で行われ、約1,400人が参加しました。

このうち高山支団は、西小グラウンドを会場として市長や消防団長の挨拶の後、半鐘とラッパが鳴り響く中、揃いの法被をまとった約400人の団員が渦を巻くように進む「舞い込み」など、江戸時代の末期から伝わっている勇壮な訓練が行われました。

ゆるキャラ®と楽しむX'mas 全国から30体が勢ぞろい



地元を中心に活躍している「お猿のくう」が全国から友達を呼び、12月23日から25日まで陣屋前広場でダンスやコンサートなどを行いました。

イベントには観光客や家族連れなどが訪れ、しきりに記念撮影をしたりして楽しんでいました。また古い町並では提灯ライトアップが21日から25日まで行われ、寒い冬の夜ながらも多くの観光客らが散策を楽しんでいました。

グ リーンエネルギー クリスマス事業 自然エネルギーへの興味喚起に



西小学校のPTAにより電飾されたクリスマスツリー（高さ約15メートル、約2600個のLED電球）が、12月21日から25日まで同校庭に公開され、家族連れなどの目を楽しませました。

この事業は、電飾の電気を太陽光などのグリーンエネルギーで賄ったとみなし、その代金を同エネルギーの普及に役立てるというもので、全国で130施設の参加のうち、県内では唯一の参加となりました。

平成24年

経済センサス

活動調査

平成24年2月1日現在で、経済センサス-活動調査を実施します。

- 支社等のない事業所等には、調査員が直接伺い、調査票を配布、回収します。
- 支社等を有する企業等には、国、岐阜県及び市が、民間事業者を通じて本社等に調査票を郵送し、インターネットまたは郵送で回答していただきます。

「経済の国勢調査」です。全国すべての企業・すべての事業所が対象です。

***** 調査票は平成24年1月末日までにお届けします。2月1日以降に提出をお願いします。*****

- この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、調査票に記入して提出する義務があります。
- 提出された内容は統計作成の目的以外（税の資料など）には、絶対に使用しません。

総務省・経済産業省・岐阜県・高山市 <http://www.stat.go.jp/data/e-census/campaign/index.htm>

経済センサス

帰省される市外の親類やご友人に、ふるさと納税をご紹介します。「飛驒高山ふるさと基金」<http://www.city.takayama.lg.jp/kikaku/kihu.html>